

シソーラス研究会

<http://www.sisoken.net>

今回はシソーラス研究会のホームページをご紹介します。シソーラス研究会は「的確な医学情報を提供するために、医学用語を楽しく学んでいくための研究、および情報交換を目的とした医学図書館員の研究会」です。

ご存知の方も多いでしょうが、MeSHはMedical Subject Headingsの略で、アメリカの国立医学図書館(NLM)が索引誌Index Medicusの見出し語として1960年に作成しました。1963年以降は毎年改版が行われ、2004年版では666語が新たに加わっています。シソーラス研究会のホームページでは、こういったMeSHの基本情報から使い方にいたるまで詳しい解説をみることができます(図1)。「MeSHの使い方」ではMeSHを使ったPubMed検索のテクニックが網羅されていて、分かりやすく、すぐ実践できるようにまとまっています。Subheadings、Publication Type、Limits機能とMeSHを上手に掛け合せ、効率的な検索を目指します。通常PubMedでは、入力したキーワードはMeSH

交換表を基に適当なMeSHに変換され検索しているため、あまり意識しなくても検索を行えますが、MeSH検索法を知っておくと、必要な文献をより早く探し出すことができます。

また「日本の医学用語に関する資料」では日本で発行されている医学用語に関する各種資料をコメント付きで紹介しています。中でも略語辞典は凡例付きで紹介されており、購入の際に大変役立つでしょう。各資料の「お勧め度」が☆で表され、医学図書館員が選ぶ書籍リストとして貴重な資料だと言えます。

他にも同ホームページでは「江戸東京医学散歩」と題した探訪記が掲載されており(図2)、各地の医学図書館や医史跡を写真とともにみることができます。

堅苦しい表現ではなく、イラスト入りのページで、あらゆる角度から「医学用語」を勉強することができ、“テキスト”としても“読みもの”としても利用できるホームページです。

(文責：若杉亜矢/松下記念病院)

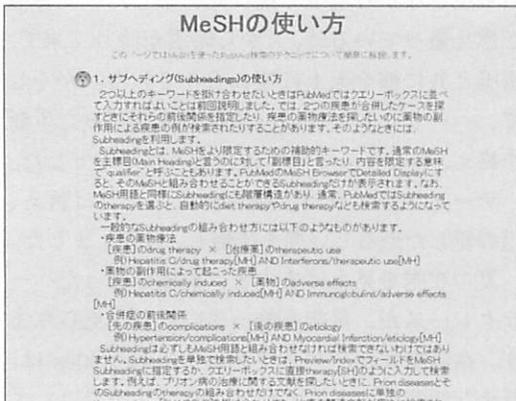


図 1.



図 2.